

## (4) 武士道タイプ (縄張り意識が高い)



中庸指標は俯瞰できる考え方ができることが最終目的になります。

- ① 自我+行動+感情+強い
  - ② 自我+行動+理性+強い
- 「自我」と「行動」と「強い」が共通**

共通する「自我」と「行動」と「強い」は昔ながらの上下関係を重視したリーダ的存在、昨今では少なくなっている。相手の意見に左右されず、例えば「飲み会行くぞ」など相手の賛同なく誘えるタイプ。それでいて面倒見も良く、魅力を前面に表現する。縄張り意識が高く、そのコミュニティでは必ずリーダー的存在、しかし海外旅行に行くとおとなしくなる（縄張りがない所は少し弱い）。理論的アプローチには弱く、暴力的行為に及びことがある。

しかし今の世の中にはこの武士道タイプの存在は少ない。なぜならば、ビジネスやスポーツなどITの普及で効率かつエビデンス（科学的根拠）のデータ分析により合理化、「根性論」という概念が少なくなったからです。戦国時代や明治維新のように時代が変化するときには必要な存在になるからです。どうしても、マスコミや世間の目、いつ誰に批判されるか分からない時代だからこそ、「黙って俺についてこい」という一言が言える存在が頼りになるでしょう。昔ながらの儀を貫く武士道タイプである。

「自我」、「強い」、「行動」を3つ持つタイプは「やさしい」ということを意識する。それには自分自身の考え方を少し客観視すること、俯瞰することである。強さから来るやさしさはあなたの最大の魅力になるでしょう。

**(感情的)** リーダ的存在、上下関係など体育会系タイプ。負けず嫌いで、少し暴力的なところもあり、争い事も多い。それでいて情にも熱く、強い志があれば大きいプロジェクトが成功する。ただ、暴力的感情が芽生えた時は少し冷静に物事を取ら得ることができればうまく行くでしょう。

#負けず嫌い (大) #リーダ的存在 #暴力的 (大) #行動力あり #忍耐力あり #責任感あり  
#努力家

**(理性)** リーダ的存在かつ冷静さもあるので文化系のリーダ-気質がある。負けず嫌いになった時は、持ち前の冷静さを出す。行動的であり、頭脳ももっているので監督などに適している。感情的指導より理論的に伝える。理論が理屈っぽくならないように気をつける。それは強引に正当化することであるので注意しよう。

#負けず嫌い (大) #リーダ的存在 #暴力的 (大) #行動力かつ頭脳的 #忍耐力あり  
#責任感あり #努力家

### 中庸的アプローチ (9タイプ共通)

自我が強くなったら利他主義を、依存が強くなったら、自分を大切に、行動し過ぎたら、よく考え、考え過ぎたら行動する。感情的になり過ぎたら冷静に、合理的になり過ぎたら人間味あふれる素直な気持ちを表現する。人を思いやる心、見えない刀（魅力的プライド、捨てるプライド）を持ち、バランスの良い考え方を継続する。しかし、バランスばかり考え過ぎると、自分を見失うこともあるので、あなたはあなたらしく**ありのまま**に生きることである。あなたを好きになる、嫌いなところもあなた自身です。そして他者を認め、俯瞰する思考を持ちましょう。なかなかできないかもしれませんが。だって人間だもん！